

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	ブラム=ストーカー					
オプション			年齢	16	性別	男
覚醒	忘却	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	双子	経験	敵性組織	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	1	2			5	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
《赫き剣》+《破壊の血》	白兵	5r+5	5	28		HP16消費
[Schwert Münster] (~99)	白兵	9r+5	5	28+2d		命中時HP28回復、HP2消費しHP3失う、C値8
[Degen Palast] (100~159)	白兵	13r+5	5	41+2d		命中時HP32回復、HP7消費しHP3失う、C値7
[Zeiger Gefingnis] (160~)	白兵	15r+5	5	50+2d		命中時HP36回復、HP7消費しHP3失う、C値7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
思い出の品					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	タス	消費
対抗種	P	N			
秋雨 春佳	P 純愛	N 恐怖			
	P	N			
	P 連帯感	N 不安			
	P 尊敬	N 脅威			
	P 同情	N 同族嫌悪			
	P 感服	N 憐憫			
最大財産P:	2	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
《赫き剣》	7	3	Min					
効果:	LV*2までHPを消費して攻撃力+消費HP+8の武器を作成							
《渴きの主》	7	4	Man	至近	単体	〈白兵〉		
効果:	装甲無視、命中時LV*4点のHP回復							
《鮮血の一撃》	3	2	Man			〈白兵〉		
効果:	命中ダイス+LV+1、HP2消費							
《コンセントレイト》	2	2	Man			Syn		
効果:	判定のクリティカル値-LV (下限7)							
《血の宴》	1	3	Man		範囲(選択)	Syn		
効果:	組み合わせたエフェクトの対象変更							
《クイックダッシュ》	1	4	Set		自身			
効果:	戦闘移動を行う							
《ブラッドバーン》	1	4	Maj			Syn	80↑	
効果:	攻撃力+LV*4、HP5消費							
《リミテッドイモータル》	5		Min					
効果:	HPをLV*2回復							
《朱色の大斧》	2	4	Maj			〈白兵〉		
効果:	《渴きの主》と組み合わせた攻撃が命中するとシーン中攻撃力+LV*4							
《破壊の血》	2	2	Min					
効果:	《赫き剣》と組み合わせて攻撃力+LV*3、ガード値+5。HP2消費							
日常の代行者	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

双子の姉、秋雨春佳とともにFHチルドレンとして育てられていた。となる任務において姉とともに出陣するも、姉とは戦場で離れ離れになってしまう。さらにオーヴァード同士の戦いが原因の広範囲の爆発に巻き込まれ、瀕死の重傷を負ってしまった。死を覚悟した春斗の前に現れたのはとあるUGNのエージェント。無抵抗で首を差し出した春斗が次に感じたのは何者かが抱きついてくる感触、そして声にならない声だった。春斗の傷を癒やし、介抱してくれた彼(彼女)に感謝の言葉を述べる、その時だった。…春佳が春斗を見つけたのは。弁明しようと春斗が口を開くのと、春佳が攻撃を放ったのは同時であった。思わず構える春斗だが、いつまで待っても衝撃は発生しない。春斗が受けるはずの衝撃を、彼(彼女)が身を以て受け止めたからだ。倒れ伏す彼(彼女)、思わず駆け寄り、そして駆け寄って初めて見てしまう。愛する姉の瞳を。愛する弟の裏切り-ダブルクロス-、春佳の疑念は確信に変わってしまう。春斗はもうその場にいらなかった。惨めに現実から目を背けることしかできなかった。だが背けた先に待っていたのもまた惨めな現実だった。命の恩人に報いるために尾を振った元FHチルドレンに対して向けられる様々な負の感情。春斗に残された道はもうなかった。だったら、「春斗」じゃなくなければいい。いつしかそう思い、仮面を被り始めた。「春斗」という仮面を。

次の取得候補
リフレックス、血霧の盾→防御強化
破壊の血、始祖の血統→攻撃強化